



JASDAQ

平成 30 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社ビジョナリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 星崎 尚彦
(JASDAQ・コード9263)
問合せ先
役職・氏名 取締役執行役員CFO 三井 規彰
電 話 03-6453-6644 (代表)

連結子会社におけるリファイナンスにかかる契約締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社メガネスーパー（以下、「メガネスーパー」といいます。）は、本日付の取締役会において、既往借入金のリファイナンスを目的として、平成 30 年 2 月 26 日付にて株式会社福岡銀行をアレンジャー兼エージェントとする総額 6,300 百万円のシンジケーション方式によるタームローン及びコミットメントラインの設定契約を締結するとともに、既往借入金については、平成 30 年 2 月 28 日付にて全額返済することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本件の目的

本件契約は、メガネスーパーの平成 30 年 2 月末日時点の全借入金を対象としたリファイナンス（借換え）を目的としております。

メガネスーパーは、事業再生途上にあつた平成 24 年 4 月期において全取引金融機関より条件変更等の支援を得て事業再生に取り組んでまいりましたが、アイケア重視のサービス型店舗モデルへの転換を図り、収益構造の多様化並びにコスト構造の改革を進めた結果、平成 28 年 4 月期に平成 19 年 4 月期以来 9 期ぶりとなる黒字化を実現し、以降その定着に至っております。

一方、当社及びメガネスーパーは、メガネスーパーの成長をより強固なものとするため、喫緊の経営課題として、平成 30 年 1 月に返済期限が到来する当該借入金のリファイナンス（借換え）の早期実現を目指してまいりました。リファイナンス（借換え）にあたっては、成長戦略に掲げる「目の健康プラットフォーム」を通じた同業のロールアップを戦略的に推進していくため、今後より一層の金融機関との連携強化を指向するとともに、協調支援から共創への転換を目指し、最適な金融の枠組みへの移行を図るべく、全取引金融機関から同意を得たうえで返済期限を延長し、リファイナンス（借換え）に向けた協議、検討を行ってまいりましたが、この度、福岡銀行との間で本件契約の諸条件について合意に至った次第です。

本件契約の実行により、事業再生からの脱却を果たしたメガネスーパーの更なる成長に向けた事業成長資金と返済資金等とのバランスを鑑みた返済諸条件を設定し、計画的かつ安定的な返済の実現を図るとともに、今後のリファイナンスリスクを解消することができます。また、これにより固定長期適合率は大幅に改善し、財務基盤の改善に大きく寄与するとともに、強固な財務構造の早期確立に資するものであると考えております。

2. 契約の概要

(1) タームローン A

① 契約締結日 平成 30 年 2 月 26 日

②組成金額	2,000 百万円
③実行日	平成 30 年 2 月 28 日
④最終返済日	平成 35 年 2 月 28 日

(2) タームローン B

①契約締結日	平成 30 年 2 月 26 日
②組成金額	2,300 百万円
③実行日	平成 30 年 2 月 28 日
④最終返済日	平成 35 年 2 月 28 日

(3) コミットメントライン

①契約締結日	平成 30 年 2 月 26 日
②組成金額	2,000 百万円
③コミットメント開始日	平成 30 年 2 月 28 日
④コミットメント期限	平成 31 年 2 月 28 日

3. 既往借入金の返済

平成 30 年 2 月 28 日付にて、同日付の既往借入金総額 7,421 百万円は、本件実行による 6,300 百万円と手元資金 1,121 百万円をもって全額返済いたします。

4. 今後の見通し

今期の業績に与える影響がある場合には判明次第速やかにお知らせいたします。

以上